



日本共産党 松坂ひでき 県会議員 県政だより

2016年秋号 6月9日県議会報告 発行 松坂ひでき事務所 有田郡有田川町庄876

# 和歌山県地域医療構想

# 有田郡市で200床もの病院ベッド削減計画



県はこのほど「和歌山県地域医療構想」を発表し、有田圏域（有田郡市）では10年後までに約200床もの病



国の「医療費抑制」方針を地方で具体化

必要な医療が受けられるの？

## 有田圏域のベッド数計画（和歌山県地域医療構想）

	現在のベッド数	10年後の計画数
高度急性期	0	0
急性期	341	146
回復期	94	148
慢性期	263	201
合計	698	495

の計画は、医療費抑制のため国による20万床

院ベッドを削減する計画を策定しました。こ



ものベッド削減方針に基づいて県が策定したもので、和歌山県内合計で3000床もの削減計画となっています。松坂県議は質問で、有田圏域でも高齢者人口と医療需要が増加す

ることや、「病院から退院を迫られている」など、今でも十分とは言えない県内の医療体制のもと、ベッド削減で必要な医療が受けられるかとの心配の声が出されていると指摘。救急医療や産科医師不足など、「有田は医療の谷間」と言われている実態を示し、対応と方向性をただしました。県は、高度急性期医療は和歌山医療圏に10年後も引き続きゆだねると説明、また慢性期

## 県議会傍聴に

## 要約筆記



耳の不自由な方も積極的に議会傍聴をしていただくとうと、県議会ではこの6月議会から、「要約筆記」で県議会を傍聴できるようにになりました。「要約筆記」とは発言の要旨を文字におこすことで、ペンで書いてスクリーンに映し出す

方法と、パソコンを使ってテレビの字幕放送のように見ただけ方法の2通りがあります。写真は6月15日の松坂質問に際し、傍聴席後方でパソコン入力している様子です。事前に申し込みが必要ですが、開かれた議会にむけ一歩前進です。お気軽にお問い合わせください。



▲早朝、搬送先を探して高速入口で停車する救急車



県会議員  
松坂ひできの  
**東奔西走!**



●湯浅町敬老会 (9月29日)



●ギョギョとお魚まつり (10月23日)



●江上川改修現場の説明会 (6月17日)



●広川町が原爆写真展と被爆体験を聞く会 (7月24日)



●有田川町天満川のJR高架下が改修されました



●小川まつり (8月14日)



●沼谷ジャズライブ (8月20日)

# 地域密着の景気対策を! 住宅・店舗リフォーム助成を提案



松坂県議と共産党県議団は、政府による大型公共事業や一時金のバラマキ景気対策を批判する一方で、地元効果の高い景気対策として、住宅・店舗リフォーム助成制度の活用を提案してきました。

## 県内の住宅リフォーム助成の実施状況

	補助率	補助上限
広川町	50%	50万円
有田市	20%	20万円
海南市	10%	10万円
新宮市	10%	10万円
高野町	50%	20万円
日高川町	10%	10万円

実施2年目となる有田市や広川町の住宅リフォーム助成では、応募が殺到するほど大人気となっています。住宅や店舗へのリフォーム補助は、住民にとつ



ては日頃不便を感じていたリフォームにふみきる機会となり結果にも満足。地元の中小業者にとっては仕事づくりとなり、地元の経済対策につながる。行政にとつても「人口減少対策」「地域活性化」など相乗効果のある取組となっていて、三方よしの結果となっています。

松坂県議は、県がこれまで「個人資産の形成には公的助成はなじまない」と否定的な姿勢を続けてきたことに対し、商工会が窓口となつている国の小規模事業者持続化補助金(補助率3分の2、補助上限50万円)が中小業者向けの看板メニューになつていることや、県内6自治体の実施している制度を紹介。県でも実施にふみきろうと提案し、同時に県内の実施自治体への支援を求めました。仁坂知事は「リフォームへの補助は慎重に行うべき。支援実施は考えていない」と、これまでどおりの消極的な答弁にとどまりました。

## 質問項目一覧

### 6月議会

#### 1. 地域公共交通の課題と展望

「交通弱者」「買い物弱者」が増える一方です。公共交通を大切にするとともに、それを補う住民の「足」確保の取組を質問しました。

- (1) 地域における公共交通の現状
- (2) 福祉有償運送について
- (3) 公共交通空白地有償運送について
- (4) 地域での公共交通を守り豊かにする議論を

#### 2. 「森林・林業総合戦略」について

今年からすすめる県の新しい林業政策をとりあげ、現場の声が活かされる施策をと訴えました。

- (1) 素材生産目標について
- (2) ゾーニングによる選択と集中について
- (3) 皆伐・間伐・環境林化のバランスのとれた森林林業政策を

#### 3. ヒートポンプ給湯機による低周波音健康被害について

耳に聞こえない「低周波音」による健康被害が出ています。引き続き県の取組を要請しました。

- (1) 低周波音健康被害に対する認識と姿勢
- (2) 発生源を特定するためのオンオフテストについて

#### 4. モササウルス化石について

有田川町鳥屋城山付近で出土したモササウルス化石の

クリーニングが終了。たいへん貴重な化石であることがわかってきました。

- (1) 学術的および地域資源としての価値について
- (2) 今後の活用について

### 9月議会

#### 1. 和歌山県地域医療構想について

- (1) 有田保健医療圏の現状と課題
  - ・救急搬送患者の有田圏内での受け入れ状況
  - ・産科医をはじめとする医師不足問題
- (2) 地域医療構想における有田保健医療圏の方向性

#### 2. 住宅・店舗リフォーム助成制度を

- (1) 国補正予算による店舗改修の支援策
- (2) 住宅リフォーム助成の県内市町村における状況
- (3) 経済対策・地域振興として住宅・店舗リフォーム助成を

#### 3. 介護職員養成と人材確保策について

介護の現場で働く人の待遇改善、人材育成は和歌山県にとって、いま最も重要な課題の一つだといっても過言ではありません。昨年の質問で要望した奨学金制度が今年から復活しました。有田中央高校の福祉系列にも支援をと訴えました。

- (1) 県の介護職員養成確保策
- (2) 福祉系列高校にも支援策を

